

# 若者と大人がつながることが

## 地域の未来をひらく

### あとがき 多様な人が教育に関わる

年を重ねる度に、私たちの活動に関わってくださる方が増えていて、それが本当に嬉しく思います。日本は公教育の比重が大きな国ですが、だからといって全て学校ができるわけでもありません。人それぞれの在り方を大切にし、多様性が大事だという社会においては、教育もまた多様であるべきだと思います。多様な学びをつくるためには、より多くの人が“1cmでも”教育の世界に関わっている状態を目指したい。だっぴの活動の広がりは、まさにそこへ向かっていっている気がします。関わってくださっている皆さま、引き続きの応援をどうぞよろしくお願いします。



### 会員・寄付での応援、仲間も募集中です。

若者が自分らしい未来のキャリアを選択できる、そんなきっかけや出会い・学びの機会が豊富にある地域をつくっていくため、仲間になってくださる方を募集しています。

寄付の詳細・お申込は QR コードからご覧ください。 <http://dappi-okayama.com/supporter/>



年度報告書  
2019



特定非営利活動法人だっぴ

〒700-0822 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル3階301 / ☎086-206-1250 / ✉dappi@dappi-okayama.com  
だっぴ 岡山 <http://dappi-okayama.com/>





# 一人ひとりの若者が、人とのつながりの中で自分らしく生きられる社会へ

NPO法人だっぴでは、「若者の可能性と実現力の開拓」をミッションに、若者と大人がつながる場づくりを行っています。様々な立場の人たちがつながり、学びが生まれるコミュニティをより多くの地域につくっていきます。



**機会を創出する  
世代を超えて学びあえる**

## だっぴが挑む 社会問題と解決ステップ



### 代表理事よりご挨拶

いつもNPO法人だっぴを応援いただき、ありがとうございます。

私たちの活動は、任意団体だった前身時代を含めると今年で11年目を迎えます。その間、本当に多くの方に関わっていただき、たくさんの若者たちが人とのつながりの中で自分らしく成長してきました。また、教育を取り巻く環境もこの間に大きく変わってきました。“地域が支える教育”的形は、“地域と共に育つ教育”に進化していくこうとしていますが、これからは、教育を受ける子どもたち、若者たちという単純な括りではなく、教育機会を提供する地域やその大人たちも含め考える必要があります。私たちNPO法人だっぴも新たな役割への挑戦と更なる変化の必要性を感じています。この報告書は、2019年度の私たちの活動をまとめています。私たちの目標と活動を改めて知っていただくとともに、是非活動への参加や、暖かい応援をいただければ幸いです。

代表理事 柏原 拓史



### 2019年度を振り返って

私たちの活動は、年々依頼数が増え、2019年度は県内での中学生や高校生を対象とした地域の大人との交流機会としては、継続依頼と新規依頼により12市町村・21ヶ所まで増加してきました。また、鳥取県でも高校生向けのだっぴを実施したほか、そのノウハウの提供依頼も増えています。そのようなこともあり、活動ノウハウを地域の担い手の方たちと共に育て、広げていくための準備とチャレンジの一年だったとも言えます。

私たちの活動が求められる理由としては、大きく二つあると思います。一つは、活動当初から掲げてきた“若者たちの自己肯定感向上など、個々の成長や支援が必要とされていること”、そして二つ目は、“東京一極集中による地方の人口減などの差し迫った課題への対応が各地域で強く求められていること”です。

いずれも大切で緊急な課題だと思いますが、それが多くの若者、多くの地域に変わらず存在しているからこそ、私たちのような活動が求められているのだとも言えます。

2019年度、活動に関わってくれたボランティアの大学生たちは延べ500人を超え、参加した中学生は1281人、高校生は248人、その若者たちと交流した地域の大人は732人を数えました。普段交流することの少ない世代を超えた交流は、参加した若者たちに様々な気づきと変化、そして地域への愛着度向上する結果が見られていました。

私たちはこの仕組みや機会を少しでも多くの地域に届け、定着させていくことを命題に掲げ、この冊子にあるような様々な活動を行いました。紙面に記載している人数などの数字は一部で、この数字に見えない、多くの方が活動を支え、支援をしてくださっていることにも変わらず感謝をしています。

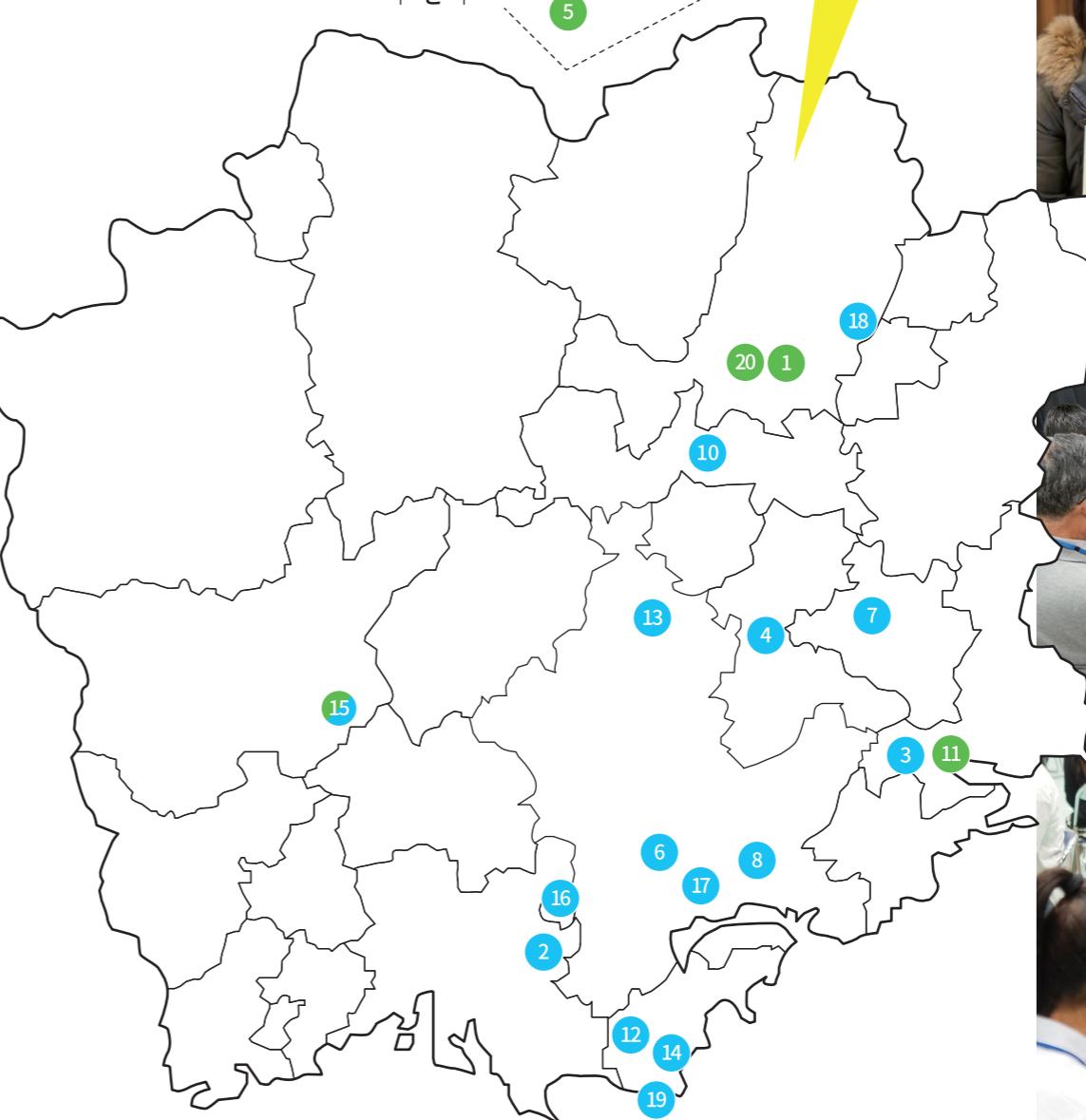
私たちだけではやらない、地域と共に形を柔軟に変えながら共に作っていく、2019年度はそのための準備でしたが、2020年度からは一つずつ形にしていくステージに入ります。新型コロナウィルスなど不透明なこともありますですが、思考を止めず、私たちが出来ることを丁寧に継続していきます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

# 中学生・高校生だっぴ

「中高生×大学生（キャスト）×大人」の多世代交流プログラムを行っています。  
■ 中学校   ■ 高校

1	6/22 津山東高校	岡山県立津山東高校生だっぴ 【参加者数】高校生：93人、キャスト：37人、大人：52人	11	11/20 片上高校	備前市立片上高校生だっぴ 【参加者数】高校生：14人、キャスト：7人、大人：9人
2	8/24 庄中学校	倉敷市立庄中学生だっぴ 【参加者数】中学生：89人、キャスト：50人、大人：60人	12	12/7 荘内中学校	玉野市立荘内中学生だっぴ 【参加者数】中学生：97人、キャスト：28人、大人：65人
3	8/25 リフレンセンター びぜん	備前市中高生だっぴ 【参加者数】中学生：23人、キャスト：14人、大人：19人	13	12/11 建部町 文化センター	岡山市立建部中学生だっぴ 【参加者数】中学生：26人、キャスト：14人、大人：14人
4	8/28 赤磐市 吉井会館	赤磐市立吉井中学生だっぴ 【参加者数】中学生：68人、キャスト：23人、大人：33人	14	12/14 玉中学校	玉野市立玉中学生だっぴ 【参加者数】中学生：38人、キャスト：15人、大人：28人
5	9/12 青谷高校	鳥取県立青谷高校生だっぴ 【参加者数】高校生：85人、キャスト：39人、大人：46人	15	12/15 高梁総合 文化会館	高梁市中高生だっぴ 【参加者数】中学生：20人、高校生：5人 キャスト：14人、大人：14人
6	10/9 岡大附属 中学校	岡山大学教育学部附属中学生だっぴ 【参加者数】中学生：175人、キャスト：52人、大人：41人	16	1/11 早島中学校	早島町立早島中学生だっぴ 【参加者数】中学生：114人、キャスト：53人、大人：61人
7	10/19 佐伯中学校	和気町立佐伯中学生だっぴ 【参加者数】中学生：45人、高校生：13人 キャスト：17人、大人：32人	17	1/18 岡山中央 中学校	岡山市立岡山中央中学生だっぴ 【参加者数】中学生：122人、キャスト：60人、大人：60人
8	11/1 旭東中学校	岡山市立旭東中学生だっぴ 【参加者数】中学生：305人、大人：76人	18	2/13 勝北中学校	津山市立勝北中学生だっぴ 【参加者数】中学生：47人、キャスト：15人、大人：28人
9	11/9 西粟倉中学校	西粟倉村立西粟倉中学生だっぴ 【参加者数】中学生：36人、キャスト：17人、大人：20人	19	2/14 玉野市生涯 学習センター	玉野市立日比中学生だっぴ 【参加者数】中学生：33人、キャスト：14人、大人：20人
10	11/10 美咲町立 中央中学校	美咲町中学生だっぴ 【参加者数】中学生：15人、キャスト：8人、大人：12人	20	2/22 美作高校	美作高校生だっぷ 【参加者数】高校生：38人、キャスト：15人、大人：28人

参考	参加者合計
△ 大人	73人
△ キャスト	50人
△ 高校生	26人
△ 中学生	18人
△ 参加者たちが 考え方を共有し、 対話の中で学び合いを 深める場です。	128人
△ フラットな関係性で お互いの価値観や	128人
△ 参加者たちが 考え方を共有し、 対話の中で学び合いを 深める場です。	128人

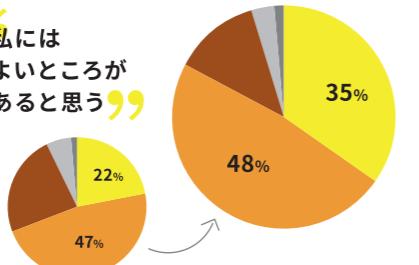


## 参加者の心境変化

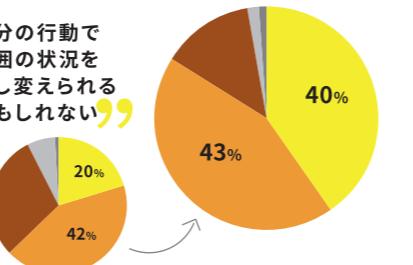
参加した中高生にプログラム前後でアンケートを実施しました。

- とてもそう思う
- まあそう思う
- あまりそう思わない
- 全く思わない
- 無回答

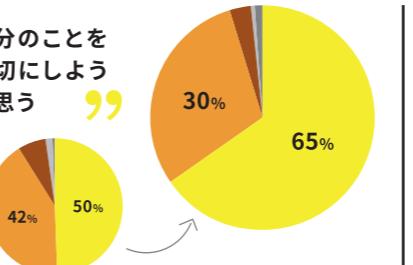
「私は  
よいところが  
あると思う。」



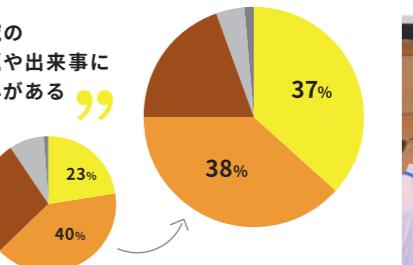
「自分の行動で  
周囲の状況を  
少し変えられる  
かもしれない。」



「自分のことを  
大切にしよう  
と思う。」



「地域の  
問題や出来事に  
関心がある。」





## だっぴ 50×50

地域で魅力的に生きる大人と若者が出会う。若者が自分たちのために自分たちで機会を創る。

2019/2/24  
in 国際交流センター

**参加数**  
大学生：41人  
大人：47人  
キャスト：25人

## 働く×だっぴ

企業で魅力的に働く大人と若者が出会う。若者が岡山で働くきっかけを創る。



2019/9/22 in ハッシュタグ

**参加数** 大学生：22人、ゲスト：14人

## 教育×だっぴ

教育の道を志す学生と教育の世界で活躍する大人が出会う。

学校教員や行政、企業・NPOなど様々な立場で教育に関わる大人が参加。



2020/2/9 in 岡山大学

**参加数** 高校生：4人、大学生：33人  
ゲスト：24人

## ぷちだっぴ

大学生が自分たちのほしい場を創りあげるだっぴ(毎月1~2回開催)。「“ふくし”ってなんだろう?」など年間で13件を開催。



**合計参加数**  
中学生：1人、大学生：73人  
大人：38人

## 生き方百科

岡山の様々な大人の生き方を冊子にまとめて、だっぴに参加した中高生・大学生に配布。岡山県内の中学生・高校生だっぴ実施校を対象に、約2,000部配布。



**協力企業**  
• Earth8 School(アースエイト)  
• (株)岡山高島屋  
• 岡山トヨタ自動車(株)  
• ネットリンクス(株)  
• 平林金属(株)

## 災害支援

平成30年7月豪雨災害支援として、倉敷市真備地区の小学生と大人の対話の場づくり。災害の経験を未来につなげる。



2020/9/20 in 薩小学校

**参加数** 小学生：46人、大人：32人  
キャスト：18人

## 2019年度 メディア掲載実績

2019/6/27  
山陽新聞(津山市民版)  
多様な価値観に触れる  
津山東高校生 大学生らと意見交換

2019/11/12  
山陽新聞  
学びの意義は  
岡山・旭東中で教育プログラム「だっぴ」

2019/8/27  
RSKラジオ  
働く×だっぴ など

## だっぴ参加者の声

将来のことについては先生や家族としか話をしたことがなかったけれど、今日初めて初対面の人とこうしていろいろな人生の話ができる本当によかったです!

中学2年生

年齢はバラバラだったけど様々な人の意見が聴けてよかったです。どんどん仕事を変え、チャレンジしてみたり、外国や他県に行っている人もいて、すごいなあ、そんな大人になりたいなあと思いました。

中学3年生

自分と同じ悩みをもっていた大人に会えたこともうれしかったし、自分の考え方をよい意味でぶちこわされた感じがしてよかったです。今、高校が全てではないのだと知れて、少し軽くなった気がしたし、明日からもがんばろうと思えることにつながった。参加できてよかったです。

高校1年生

中学生・大学生・大人と様々な立場、様々な考え方の人たちが混じって、否定せず、お互いの話を聞こうとするこの時間はとても尊いと思った。

大学2年生

普段、交流がない方々と様々な話ができ、とても有意義な時間を過ごせたと思います。中学生に自分の経験を伝え、吸収してもらえることがあればいいなと思って参加しましたが、逆に色々な考えに触れることで自分自身の吸収がとても多かったと思います。

大人 | 公務員